

第1回

東大和市
公共施設再配置計画
策定懇談会

東大和市



01

素案作成の 背景



学校等公共施設の老朽化

- ・小中学校の多くは、昭和40年代に建設
- ・公民館や集会所なども築30年以上

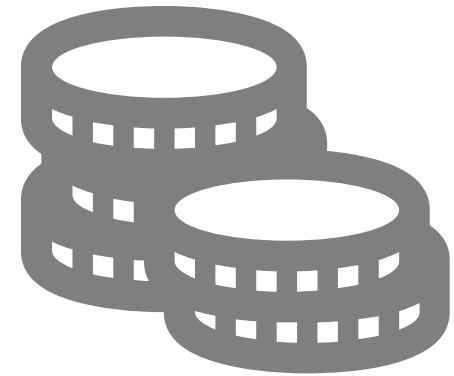
課題の整理

東大和市公共施設等総合管理計画
小中学校再編計画



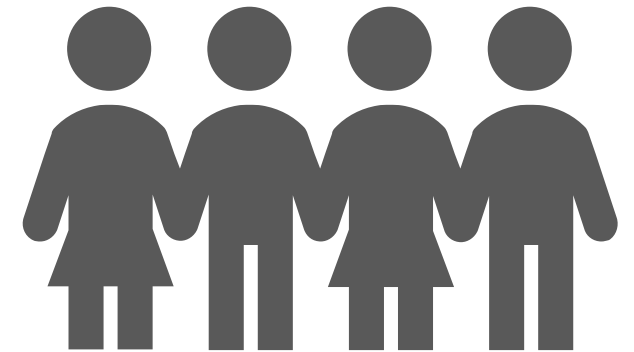
厳しい財政状況

- ・民生費(福祉・子育て等費用)の増大
- ・施設の維持管理費用の増大
- ・人件費・物価の高騰
- ・基金残高(貯金)の減少



社会状況の変化

- ・人口減少と少子高齢化
- ・地域コミュニティの希薄化
- ・市民ニーズの多様化
- ・誰もが利用できる施設サービス



02

素案のコンセプト



素案のコンセプト

学校 + 公共施設 = みんなの学校

「学び」と「集い」の魅力アップ！

子どもたちの
教育環境の充実

地域・家庭・学校の連携
による学びの充実

学校を地域の全世代の
人々の居場所に

地域コミュニティの
活性化

素案のコンセプト

健康・福祉・子育て支援の拠点施設

便利で身近な施設へ

健康・福祉・子育て
部署を集約

子ども広場
教育センター

社会福祉協議会
シルバー人材センター

休日急患診療所
ほか相談・活動スペース

素案のコンセプト

屋内温水プールと図書館等複合施設

誰もが楽しめる場所づくり

市民プール・学校
プールの老朽化対応

ゆっくり過ごせる
新図書館

暑さ対策と通年利用

青少年等の居場所
市民の活動スペースなど

03

財政計画



40年間の予算の総額

過去最大規模

1,093.4億円

(年間 27.3億円)

内訳

国・都補助金152.2億円、地方債635.6億円、一般財源305.6億円

基金積立

当初5年は毎年8.4億円、以降6.9億円の積立が必要

その他

学校の統廃合と公共施設の集約により、国の補助金や地方債が有利に

04

今後のスケジュール



今後のスケジュール

- 01) 懇談会の開催
→4月、6月、7月、10月、R9・1月
いずれも月末予定
- 02) 公共施設再配置計画(案)策定 →10~11月
- 03) パブコメ、説明会等市民意見の聴取→12月
- 04) 計画策定→R9・3月